



平成11年9月に発生した台風18号により堤防決壊

特集

降りかかる『危険』 日ごろからの『準備』で水害対策

今 から約13年前の平成11年9月24日。未明に牛深市付近に上陸した台風18号は、県内を風速30メートルから50メートルの暴風雨に巻き込みながら九州を縦断する形で北上しました。

八代海周辺では、猛烈な風と大潮による満潮が重なり、高潮が発生。氷川町においても、これまでになく規模の高潮に見舞われ、家屋、農作物などに甚大な被害をもたらしました。

高潮による氷川の溢水により、住宅で全壊6戸、半壊35戸、床上浸水104戸、床下浸水436戸、また、強風と冠水により送電線の被害が相次ぎ、JR鹿児島本線運休および県道・町道の通行止めなど多くの災害が生じました。

また、河口部右岸の堤防が約50メートルにわたり決壊

し、河口から上流へ約2・5キロメートルの区間にわたって溢水、越波により堤防が浸食洗掘され被災しました。

氷

川町は、氷川を主流とする洪水・溢水の危険があり、ほかに、八間川、油谷川、島崎川などがこれまで水害をもたらしています。

梅雨・台風の時期になり、被害を最小限に抑えるには、しっかりと『準備』が重要です。皆さんは、ハザードマップをご存じですか。ハザードマップとは、災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものです。

今月は、ハザードマップを参考に、避難のポイントなどを考えてみましょう。

今月のイチオシ!



まるでクリスマスツリー
「ジャンボさつき」栽培 岩城誠さん(中大野)

5月31日、初夏の陽気が漂うこの日、岩城さんのお宅を訪問しました。

訪問は、この日で2回目。2分咲き程度だった1週間前に比べ、お目当ての「ジャンボさつき」はすっかり満開。ついに、対面することができました。初めて見るその姿は、美しく、そして感動的でした。

若い頃から盆栽が趣味で、さつきなどを育てて約30年。「これをきっかけに人が集まり、話をし、自然や里山を感じ興味を持つてほしい。また、それを見たり、聞いたりするのが楽しい。」と魅力を話す岩城さん。

その表情からは、自然への感謝の気持ちが溢れていました。



▲見事に咲き誇る「さつき」



▲鉢は大きいもので約50kg

C O N T E N T S

2 もくじ／今月のイチオシ!

3 特集
降りかかる『危険』
日ごろからの『準備』で水害対策

6 保険証更新お忘れなく!
～国民健康保険被保険者証更新のお知らせ～

7 後期高齢者医療の被保険者の方へ

8 ご協力をお願いします
～工事に伴う交通規制について～

10 けんこうだより

11 こころの健康コーナー

12 すくーるらいふ (竜北西部小学校)

14 7月カレンダー
行事予定表／休日在宅医／まちへのホットライン

16 ひかわ元気!たより
～スポーツクラブで元気になろう～

17 立神峡里地公園だより

18 まちのトピックス!
初期消火活動協力者表彰／平成24年度町政懇談会／第7回 氷川町早起きソフトボール大会／建設業協力組合などボランティア清掃／第4回 氷川町小型ポンプ操法大会／JA やつしろ酪農女性部より牛乳贈呈／氷川町菌の祭典／EM 発酵液でプール清掃／町内バラ生産者よりバラの花贈呈／九州大会出場選手激励会

21 町民文芸

22 暮らしの情報

27 伝言板／ひとのうごき

28 ひかわっ子写真館／町長伝言板④「基本」／編集後記